

小中学校探訪 ⑥ 「中部っ子」は地域で育成!



● 中部小学校 ●
全校児童 185 人

■ 問い合わせ 教育委員会 学校教育課 ☎75-2227

『わんぱく』の家

中部小学校は、近くに日本三大孔子廟の一つである『多久聖廟』や重要文化財の『寒鷺亭』など、歴史と文化に恵まれた環境の中にあります。お茶摘みや腰鼓、芋掘り、体育大会や相撲大会など地域と結びついた『地域あつくしゅ活動』を展開しています。「元気で・明るく・たくましい中部っ子」の育成を学校教育目標として、「学校で学び、家庭で育ち、地域で伸びる」教育に取り組んでいます。

あ あいこのことを思いやる子ども
く くじけずにがんばる子ども
し 自分で考える子ども
ゆ 勇気を持って行動する子ども



特色① 腰鼓 (ようこ)

平成3年頃から多久市内で始まった腰鼓は、現在は中部小だけで受け継がれ、町民合同体育大会や、聖廟秋葉で演技発表を行っています。演技を行うのは5～6年生で、代々6年生が5年生へ伝達する形で伝統を受け継いでいます。きらびやかな衣裳でのダイナミックな踊りに下級生はあこがれを持ち、自分たちの出番が来るのを楽しみにしています。昨年度は地域文化への貢献が認められ、「全国博報賞」を受賞しました。(写真は春季秋葉で踊る5～6年生)

特色② 論語カルタ

毎週月曜日の朝、全校一斉に論語タイムで論語カルタに取り組んでいます。秋には縦割り班対抗の論語カルタ大会を行います。また論語検定も行っていて、上の句を聞いて下の句を百首答えることができれば「名人」、反対に下の句から上の句を全部答えることができれば「匠」、さらにその上も設けています。論語の精神を日々の生活に活かすことができるよう、さまざまな取り組みを行っています。(写真は、校内論語カルタ大会)



特色③ 食育

文部省の委嘱により平成10年から12年にかけて取り組んだ食育の実践は現在も受け継がれ、Pちゃんデーにおける授業参観や全校でのPちゃん祭り、家庭との連携によるPちゃんカードなどの取り組みを続けています。この功績が認められ、昨年度は「県の食育賞」を受賞しました。(写真は、Pちゃんデーでの親子給食)



12月の定例教育委員会は15日(木)
時間 13時30分～
場所 市役所2階 第3委員会室(傍聴は自由です)

■ 問い合わせ 教育委員会 教育総務課 ☎75-34450

第1回 多久市小学生論語検定

市内全小学校では5・6年生全員が、10月25～27日に初めての『論語検定試験』を受けました。これは、漢字文化振興協会が実施している『湯島聖堂論語検定』を、論語教育の成果を図るために今年から取り入れたものです。

試験会場には10篇の論語のはじめの一節が提示しており、試験官から「○番」と指定されるとその論語を下の句まで答えます。5題出題されるうち、3題正解すれば合格です。

口頃から論語カルタに親しんでいる子どもたちは、ほとんど全員が合格し、試験後に教室からは、喜び合う子どもたちの声が響いていました。



▲東部小での論語検定試験

任意整理・過払金返還請求!

消費者金融等と約10年以上の取引がある方・
消費者金融等の借金を完済した方は



西九州総合法律事務所
佐賀県弁護士会所属
弁護士 福田 大志

相談無料
秘密厳守

完済した方は自己負担金ゼロ!

取り戻した過払金の中から成功報酬をいただくのみです。
詳しくはお電話、またはブログをご覧ください。

<http://fukuda-hiroshi.seesaa.net/>

西九州総合法律事務所



☎0954-27-8056

受付/月～金 9:00～12:00 13:00～18:00
佐賀県佐賀市佐賀町大字佐賀5650-26